

～こどもの「できた！」を家族みんなで応援！～
バンダイ×東京学芸大学によるアンパンマンの本格タブレット端末
『コドなび！』 2014年10月25日(土)発売
“タブレット学習”と“実体験”をつなぐ新発想の学習プログラムでより深い学びへ
日々の学習記録からお子さまの「こども力」を診断する“まなびナビ”搭載

株式会社バンダイ(社長:上野和典、本社:東京都台東区)は、国立大学法人 東京学芸大学と特定非営利活動法人 東京学芸大こども未来研究所との共同研究による、Android™を搭載したバンダイ初の幼児向け本格タブレット端末『コドなび！』(30,240円・税8%込/28,000円・税抜)を2014年10月25日(土)に発売します。主な販売ルートは全国の玩具店、百貨店・量販店の玩具売り場、インターネット通販等です。

本商品は、デジタルネイティブ世代のお子さまに向けて新しい学びの形を提案する学習端末です(対象年齢3歳以上)。バンダイが商品を企画し、学習内容やデザインコンセプトについて東京学芸大学の教授陣、東京学芸大こども未来研究所が総合的に監修を行いました(東京学芸大学教授コメントを3頁に記載)。

Wi-Fi 経由でインターネットに接続できる一方、保護者用の管理画面で、ネットへの接続の有無や接続時間の制限、遊ばせる時間の設定等が可能のため、安心してお子さまにお使いいただくことができます。

プリインストールされている『コドなび！』のアプリには合計150種類以上のオリジナルの学習メニューが収録されており、タブレットで学習した内容を実体験に移したり、遊びの中で自然と学べたりする新発想の学習プログラムを多数取り入れ、深い学びへと子どもたちを導きます。タブレットの使い方や学習の進め方は、未就学児に圧倒的な人気を誇る「それいけ！アンパンマン」のキャラクターたちが楽しくお子さまの学習を応援します。

保護者向けには、お子さまの日々の学習記録をもとに、育まれている力を確認したり、もっと遊んで欲しいアプリを保護者からすすめたりすることができる“まなびナビ”を搭載。親子でコミュニケーションを取りながらお子さまの成長を見守ることができる商品となっています。



『コドなび！』 2014年10月25日(土)発売
 (30,240円・税8%込/28,000円・税抜)
 ©やなせたかし/フレーベル館・TMS・NTV

『コードナビ!』の主な特長

①新発想の学習プログラム

バンダイと東京学芸大学、東京学芸大こども未来研究所との共同研究から生まれた、遊びの中で自然と学べる仕掛けをたくさん詰め込んでいます。実写と音声を用いたりリアルな学びや、回答がすべて正解になる質問方法を取り入れており、お子さまが遊びの中で自然と学習を進めることができます。

<例>



【もじのあなうめ】

どの文字を入れても正解する質問設定。答えが一つではないから楽しく学習が進められます。



【せかいのがっき】

楽器の説明とともに、実際の音色を聴くことができます。インドの楽器など、親も知らない楽器の音色も収録しており、親子で学ぶことができます。



【もののなまえ】

もの名前を実写や動画で学ぶことができます。

②実体験につながる学習メニュー

タブレットを使って身の回りのものを探したり、体を動かしたり、体験を促す学習メニューを多数収録しています。

<例>



【はみがきできるかな】

歌と映像で、苦手な生活習慣を身につけられるようサポート!



【スタンプめりえ】

カメラで実物を撮影し、その写真から色を抜き出して、めりえをしてみよう!



【これはどこかな?】

身の回りの三角を探して写真に撮ってみよう!

③こどもの「できた!」がわかる“まなびナビ”

お子さまが遊んだアプリのプレイ回数を集計し、遊びの中で育まれている7つの力「こども力」(*)をグラフで表示する“まなびナビ”を搭載。学習の進捗から「こども力」のバランスをチェックし、色彩心理学に基づき現在のお子さまの様子が診断されます。診断結果をもとにお子さまをほめたり、もっと遊んで欲しいアプリをすすめたり、親子でコミュニケーションを取りながらお子さまの学習を進めることができます。

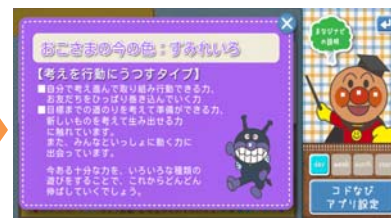
※「こども力」とは:「コードナビ!」アプリの遊びの中で育まれる可能性がある7つの生活基礎力。



お子さまが遊んだアプリのプレイ回数を集計



遊びの中で育まれる7つの力「こども力」をグラフ化



お子様のタイプを色彩心理学に基づき診断

★保護者の不安に応える制限機能を搭載

Wi-Fi 接続をすればインターネットやメール、アプリのダウンロードができる一方、お子さまにタブレット端末を自由にさせることに不安があるという保護者の声に応え、インターネットへの接続の有無や時間の制限ができる「Wi-Fi ロック機能」、遊ばせる時間を設定できる「遊びすぎ防止機能」を搭載。各機能の管理画面へのアクセスは、毎回変わる複雑な数式に回答する必要があるため、小さなお子さまが自分で設定を変えてしまう心配がありません。

【総合監修にあたった東京学芸大学教授からのコメント】

東京学芸大学教授 松田 恵示氏

遊び文化や身体文化について研究し、地域と協働した教育や、スポーツ教育の開発を行っている。
著書『おもちゃと遊びのリアル-おもちゃ王国の現象学-』（2003年、世界思想社）など。



ここ数年、スマートフォンやタブレット端末はめざましい早さで家庭に普及し、小さな子どもたちが端末を自由自在に操作する姿は珍しいものではなくなりました。そうした中で私たち親は、このようなメディアが、子どもにとってプラスにもマイナスにもなる、という両面を視野に入れておくことが大切です。この意味では、新しいメディアに触れるチャンスをやみくもに奪うのではなく、正しい使い方を積極的に経験させておくこともこれからの子どもたちには必要です。

「コードナビ！」は、単なるタブレット学習という枠を超えて、子どもの遊びを豊かにし、学びの本質を子どもたちに伝えることができる「新しい家族のコミュニケーションツール」として提案するものです。「コードナビ！」が大事にしているのは次の3つです。一つ目は、「親子のコミュニケーションを促進する端末であること」、二つ目は、「間接的な体験と直接的な体験を結びつけること」、三つ目は「子どもの『あそび』の原点を大切にすること」です。「コードナビ！」によって、タブレットで学んだことを実体験に生かし、生活の中で経験したものをさらにタブレットで確認・表現できる機会が広がり、世界や人とつながる新しい学びを実感していただければと願っています。

【製品仕様】

- 商品名 : コドナビ！
- 希望小売価格 : 30,240円・税8%込／28,000円・税抜
- 発売日 : 2014年10月25日(土)
- 対象年齢 : 3歳以上(主なターゲットは小学生にあがる前のお子さま)
- 販売ルート : 全国の玩具店、百貨店・量販店の玩具売り場、インターネット通販等
- サイズ : 195 mm × 125 mm × 22mm(本体)、7インチ液晶(ディスプレイ)、重量478g
- OS/CPU : Android™4.4.2/ cortex-A7(Dual core 1.5GHz)
- 無線LAN : IEEE802.11b/g/n準拠
- タッチパネル : 静電式(5点感知)
- カメラ : 30万画素(フロント)、200万画素(リア)
- センサー : 加速度センサー
- メディアスロット : microSDカードスロットル(32GBまで対応)
- 音声出力 : 3.5mmミニジャック(ステレオ用)
- リチウム電池 : 3500mAh
- ACアダプタ : 日本国内専用
- 連続使用時間 : 約4時間

※Android は、Google Inc.の商標または登録商標です。

※アプリマーケットは、日本企業が運営するアプリストアの Appmart(アップマート)を採用。

※本資料に記載されている情報は 2014 年 9 月 29 日現在のもので、予告なく変更になる可能性があります。

「コードナビ！」ホームページ：<http://codonabi.com/>

バンダイホームページ：<http://www.bandai.co.jp/>